

国内実装互換とは、ベンダ定義外字との互換性を考慮して JIS X 0213 に設定された符号位置です。

13 区にある、丸付き数字、ローマ数字、「(株)」、「TEL」といった組み文字等が該当します。Windows のこれらの外字と互換性があります。

したがって、例えば、Windows のメモ帳で丸付き数字やローマ数字を使ったテキストをシフト JIS (いわゆる CP932) として保存したファイルは、Shift JIS-2004 として解釈できます。

ただし、ベンダ定義外字の方には同じ記号が複数の符号位置に存在するものがありますが、JIS X 0213 ではそうした重複符号化は行われません。

#### 関連項目

- ・ 丸付き数字
- ・ ローマ数字
- ・ CP932